昭和医科大学薬学部

基礎薬学講座(生物化学部門)担当教授公募要項

本学部ではこのたび基礎薬学講座(生物化学部門)の担当教授を以下の要領で募集することになりました。基礎薬学講座は、生物化学部門に加え、医薬化学部門、生体分析化学部門、生物物理化学部門の4部門より構成されています。

昭和医科大学は、旗の台キャンパス(東京都品川区)、富士吉田キャンパス(山梨県富士吉田市)、横浜キャンパス(神奈川県横浜市)および8つの大学附属病院を擁しており、さらに令和9年4月1日より鷺沼キャンパス(神奈川県川崎市)が開設予定となっています。

基礎医療薬学講座(生物化学部門)の担当教授には、薬学部における教育に加え、大学院薬学研究科生物化学分野の教授として大学院における教育・研究も担当していただきます。現在、本学大学院では、医学研究科、歯学研究科、保健医療学研究科との間で研究科の枠を越え、関連した研究分野を集約した研究センター化を進めています。この中で生物化学部門は、医学部生化学講座、歯学部口腔生化学講座とともに、病態分子生化学研究センターを構成する予定です。今回募集する基礎薬学講座(生物化学部門)の担当教授には、薬学研究科だけでなく、他の研究科や研究センター、さらには本学附属病院と連携を図りつつ、教育・研究を推進していただきます。

記

- 1. 募集職名および人数: 教授1名
- 2. 所属: 薬学部薬学科 基礎薬学講座(生物化学部門)
- 3. 専門分野: 生物化学
- 4. 任期: 任期5年(業績評価の結果により再任可)
- 5. 着任時期: 令和8年4月1日
- 6. 担当科目等:
 - (1) 学部教育:

生化学並びにその関連講義・実習・演習科目および薬学研究、アドバンスト薬学研究 などを担当して頂きます。併せて、学部横断あるいは学部全体で行う実習・演習や富士 吉田教育部における講義・実習なども分担していただきます。

(2) 大学院教育:

大学院薬学研究科博士課程における教育・研究を担当していただきます。専門分野は、「生物化学分野」となります。

7. 応募資格:

(1) 本学の建学の精神「至誠一貫」に賛同し、この精神に基づき、熱意をもつて医療人教育を実践できる者

- (2) 本学部が推進する[臨床薬剤師育成]に積極的に取り組む者
- (3) 本学が進める「研究室センター化プロジェクト」に従い、部門の運営に取り組む者
- (4) 関連する教職または研究に10年以上従事した者
- (5) 生化学に関する教育に優れた能力と意欲を有する者
- (6) 生化学関連領域の研究に優れた業績と意欲を有する者
- (7) 薬剤師の養成と薬学教育に積極的に取り組む者
- (8) 博士の学位および薬剤師免許を有する者
- 8. 公募期限: 令和7年11月25日(火) 必着
- 9. 提出書類:

(1) 推薦書 1部

1部

(2) 履歴書(書式 1) (所定の用紙に必要事項を記入し、自署、押印、写真を貼付して下さい。 また、学位記・免許証のコピーを添付して下さい。)

(3) 業績目録(書式 2) 1部 (原著論文・総説・著書・国際学会発表・国内学会発表の順で A4 用紙 に記入し、代表的な論文 10 編の別刷を5 部添付して下さい。)

- (4) 教育に関する実績と抱負(書式3) 1部 (これまでの学生教育への取り組みについて、約1000字で記載し、担当科 目等教育活動一覧を附記ください。)
- (5) 研究に関する実績と抱負(書式 4) 1部 (これまでの研究に関する主要実績と研究に関する今後の抱負について、約 2000 字で記載してください。)
- (6) 研究助成および特許の取得状況、国際貢献等の履歴および、その他特 1部 記すべき事項(書式 5) (必要に応じて資料(コピー可)を添付ください。)

A4 判縦に横書きを原則とします。

作成要領および書式を以下よりダウンロードし、(2) 履歴書は指定書式を用いて下さい。 http://www.showa-u.ac.jp/recruit/index.html

同様に、(3) \sim (5) は推奨フォーマットがダウンロードできますので、ご参照下さい。不明な点は担当者に問い合わせください。

10. 応募書類送付先:

〒142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 昭和医科大学 薬学部長 原 俊太郎 宛 (書留郵便などで、「薬学部 基礎薬学講座 (生物化学部門)担当教授応募」と朱色等で明記して下さい。)

11. 選考方法:

- (1) 書類審査
- (2) 書類審査通過者に対して、必要に応じて面接・プレゼンテーションを行うために来学を願うことがあります。形式については別途連絡します。
- 12. 勤務場所: 昭和医科大学旗の台キャンパス内、「病態分子生化学研究センター」内に部門を設置しますが、講義・実習・演習のために昭和医科大学富士吉田キャンパス、昭和医科大学鷺沼キャンパスおよび各大学附属病院を使用する場合があります。
- 13. 現員数: 現在は、教授1名に加え、准教授1名、講師1名が在籍しています。
- 14. その他: 応募者から取得する個人情報は、本学教員を採用する目的にのみ使用いたします。 応募資料は返却致しませんのでご注意下さい。
- 15. 問い合わせ先:

〒142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 昭和医科大学 薬学部 臨床薬学講座 薬物治療学部門 向後 麻里

Tel: 03-3784-8220

Mail: mari-k@pharm.showa-u.ac.jp

以上